

別記様式（第3条関係）

事務事業評価調査書（26年度）

No.	29		作成日	平成26年9月25日	
総合計画	章	3	年 度	平成25年度事業	
	項	1	課等名及び係名	観光商工課 商工係	
	節	1	記入者職氏名	主任 石川 絵美	
				美しいまちづくり	
				新たな観光・交流空間の形成	
				地域資源を活かした観光の振興	

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事務事業名	大子ふるさと博覧会事業			
事業概要	対象	町内の各施設及び各団体		
	目的	町内でできる体験事業や展示会などを同時に開催し、誘客を図り、町の見どころをPRする。		
	実施内容	春のゴールデンウィーク期間中、目的に賛同する団体を募り開催する。作品の展示会、ワークショップや体験メニューの実施、特産品を利用した食の提供を行う。		

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算区分	会計名	一般会計		過疎計画	施策区分	
	款	6	商工費		事業名 (施策名)	
	項	1	商工費			
	目	3	観光費			
	事業名	大子ふるさと博覧会事業			根拠法令	

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

事業期間	開始	終了				
	平成23年度	年度				
年度	事業費（決算・予算）	財源内訳（単位：千円）				
		国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
22年度実績						
23年度実績	912					912
24年度実績	1,884					1,884
25年度実績	2,036					2,036
26年度当初	1,884					1,884

特定財源の種類 25年度分	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率

IV 執行状況

執行状況	推進中	完了	新規
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
状況説明	春のゴールデンウィークの誘客イベント。各施設や各団体の協力を得て、町ぐるみで誘客を図る。町内観光施設や廃校舎を利用し、観光客を誘客し地域の活性化を図る。		

V 問題点の概要

問題点	会場間の二次交通。
-----	-----------

VI 成果指標

成果指標名	単位	25年度		26年度		27年度		28年度		対28年度 目標達成率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
入込客数	人	1,578	1,000	3,318	1,200		1,400		1,600	98.6%
指標に表われない効果	住民参加、協働によるイベント。									

【事務事業の評価】

◎一次評価（担当課においての評価）

Ⅰ 評価基準ごとの評価

	評価基準	評価	評価理由
目的 妥当性	○目的が総合計画や国の計画の政策体系に結びついているか。 ○対象・意図を見直す余地はあるか。 ○町が実施又は関与すべき目的であるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 妥当でない	訪れる観光客の9割が日帰り観光客である。特にゴールデンウィーク期間は多くの観光客が訪れるため、大子町内にさまざまな見どころがあれば、滞在型観光地として位置付けることができる。また地域資源、住民の活力を活用し、町全体で「おもてなしの心」で受け入れることで、リピーターの増加を図れる。
有効性	○成果向上の余地があるか。 ○同じ目的を持つ他の事務事業があるか。 ○目的が達成されたか。	<input type="checkbox"/> 有効である <input checked="" type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 有効でない	ゴールデンウィークの誘客対策として定着しつつあるため、実施内容を検討・改善していくことで、更に魅力のある事業となり成果が向上する。また、袋田の滝に訪れた観光客に対するおもてなしをすることで、顧客満足度が高まりリピーター確保につながる。
効率性	○成果を低下させずにコストを削減することは可能か。 ○コストを圧迫している、又は増大させている要因はあるか。 ○他の事務事業との統合は可能か。	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 効率的でない	秋の芸術祭とほぼ変わらないという声が毎年聞こえるが、大子ふるさと博覧会は観光客誘客により、経済効果をもたらす事業として位置付けている。参加団体が収益で運営できるような内容を実施することで、コストの削減が可能となる。
公平性	○サービスの受益者が一部に偏っていないか。 ○負担者（納税者）の理解は得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 公平でない	誘客対策として実施しているが、町民参加型であり、継続を希望する意見が多い。また、町民も多く訪れており、負担者の理解は得られていると考えている。

Ⅱ 総合評価

今後の方向性	2								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続（事業規模を拡充する）</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続（現行どおり）</td> <td>6 休止又は廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し（実施規模を縮小する）</td> <td></td> </tr> </table>		1 継続（事業規模を拡充する）	5 他事業と統合する	2 継続（現行どおり）	6 休止又は廃止	3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）	7 終了	4 見直し（実施規模を縮小する）	
1 継続（事業規模を拡充する）	5 他事業と統合する								
2 継続（現行どおり）	6 休止又は廃止								
3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）	7 終了								
4 見直し（実施規模を縮小する）									
<p>【総合評価】※理由、具体策及び今後の課題等を記入してください。</p> <p>参加団体からは継続を希望する声が多く、入込客数も増加している。また、参加団体が各企画は運営するため、町民、町が役割を分担しているという点では、今後も継続し得ると考える。</p> <p>各企画の事業内容を見直し参加団体の経済的自立を図り、経済効果のより高い事業とする事で、よりよい事業となると思われる。</p>									
<p>【所属長意見】</p> <p>今後とも町外からの誘客を図るには、参加団体が普段の活動内容を発表するだけではなく、各団体が自らの企画を見直しながら文化活動の発表を行うことと、町も本事業に新しいスタイルの「おもてなし」メニューを創出することが必要です。引き続き、各団体の自立した参加型事業を見直しながら、継続すべきと考えます。</p>									

